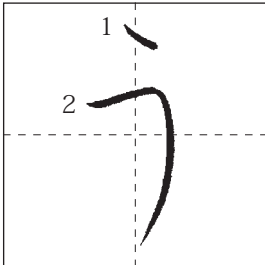


第38回全国硬筆コンクール課題参考資料

< 年中以下用 > 指導手引書

主催：(一社) 全国書写書道教育振興会

※解説文に添えた☆印の手書き文字は、好ましくない書き方、矢印は注意を示しています。

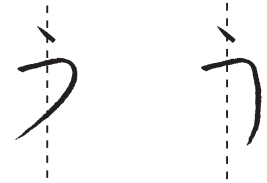


- 外形は縦長に書きましょう。
- 1筆目は止め、2筆目は払いましょう。

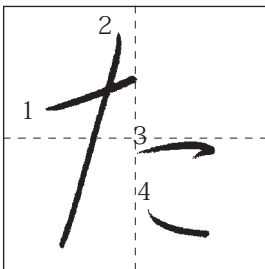
☆1筆目の止めより、2筆目の縦線があまり右に出ないように書きましょう。



☆2筆目の払いは中心に向かって払いましょう。



☆1筆目と2筆目の間は広くあけましょう。



- 外形はほぼ正方形に書きましょう。
- 1、2、4筆目は止めましょう。

☆2筆目は1筆目の始筆より左に出ないように書きましょう。



☆2筆目は1筆目の左側が長めに右側が短めに交わるようにしましょう。



☆1筆目、3筆目、4筆目の空間の、バランスに気をつけましょう。



☆3筆目、4筆目の始筆は1筆目の終筆より左右にあまりずれないようにしましょう。



特記事項

「ひらがな」本来の「はね」は「か」の1筆目だけです。「い・こ・け・さ・せ・た・に・は・ほ・り」等のはねは、「筆勢のはね」といいます。はねなくてもまちがいはありません。

外形・・・文字を正しく形よく書くための、字のおおよその形をしめたもの。

始筆・・・一筆一筆の書き始め。

終筆・・・一筆一筆の終わり部分。